

○昔ながらの山腹工

現在でも、このような過酷と思われる工事が行われていることへの驚き・・・



○法枠工：モルタルが圧送できれば、この方が楽・・・

PR：「アンカーネット工」は、①ルーズな不安定土塊をある程度固定できる（法面整形作業の縮小）、②コンクリート等（重量物）の運搬・養生が不要、③斜面頭部からの逆巻施工（ロープ足場）であり、施工の安全性を確保しやすい、④法面工は二次製品の現地組み立てのため、運搬・施工が容易、④立木を残すことができるなど、このような人力主体の現場に提案したい。





○湧水による？剥離

豪雨時等の地下水による崩壊跡とすれば、これをモルタルで覆う行為は崩壊助長策？

…平常時の湧水の有無とは別に、水抜きを密に設置すべきでは



○道路際コンクリートキャッピング（箱状）の剥離



除雪機械の影響とすれば、埋設状態とする必要がある。

○落ち葉等による水路の埋没



二次製品を設置するより、土水路状のもの（漏水防止用底張り付）に暗渠管（φ10～20cm）を載せたような構造が適当では？

会計検査を恐れず、創意工夫を！